



# 月刊 さいとう健けん

発行所: 自由民主党本部 定価1部108円(税込) 毎週火曜日発行  
住所: 〒100-8910 東京都千代田区永田町1-11-23  
電話: 03-3581-6211(代表) ホームページ: <http://www.jimin.jp/>

## 《 ミニプロフィール 》

昭和34年、小さな写真屋に生まれる。  
大学時代は、ハンドボール部のキャプテンとして活躍。  
零細企業に育ったこともあり、中小企業を担当する通商産業省に入省。  
日米交渉や行政改革、地方行政(埼玉県副知事に出向)などに携わる。  
平成18年衆議院千葉七区補欠選挙にて公募により選ばれるも、惜敗。  
平成21年衆議院総選挙において、初当選。3期目。環境大臣政務官、  
党副幹事長、党農林部会長を経て、現在、農林水産副大臣として農協  
改革やTPPなど、安倍政権の最前線で奮闘中。  
[趣味] ハンドボール、カラオケ、読書、映画  
[好きな食べ物] ラーメン、焼肉(特にカルビとハラミ)  
[尊敬する人物] 高杉晋作、原敬、鈴木貫太郎

やっぱり  
この界だ



12月号

平成28年12月4日発行

## 「トランプ 次期大統領」

トランプ氏は大統領選挙中からTPPからの離脱に言及していましたが、さいとう健が本気で気になったのは、10月22日にトランプ氏が発表した、当選100日で実行する項目を見たときでした。そこには、大統領就任初日にTPPからの離脱を宣言するという文言が記されておりました。

アメリカでは、大統領が就任して最初の100日間は、米国議会は大統領の政策に協力をするという、ハネムーンピリオドという慣習があります。おそらく、大統領は直接国民の選挙で選ばれるので、その民意を議会も尊重しなければならないという考えに基づくものと思われます。トランプ氏は、そのハネムーンピリオドの初日にTPPからの離脱宣言をすると約束したのですから、単に選挙演説で言及するのとは違った重みを持ったなど、さいとう健は直感で思いました。

そして、11月21日、当選後のトランプ氏は、再び100日プランを発表し、そこでも、就任初日の離脱宣言に言及がありました。

このような経緯からみると、TPP離脱については、トランプ氏の本気度は高いとみななければなりません。



小金の子ども達とイベント交流。  
地域と学校が連携して盛り上がってます。



皆さんと一緒に焼きそば作り。実は地元でも地域によって味付けや具材が違います。



最近も津波警報が発令される大きな地震が起きました。日頃の心構えが大切です。

(おもて面から)

では、わが国はどうしたらいいのでしょうか。

一部野党の皆さんは、アメリカがどう動くかを日本はみるべきであって、国会審議を急ぐべきではないとか、TPPは死んだとか発言しておりますが、さいとう健は、TPPが日本の国益にとってトータルプラスであるならば、その実現にベストを尽くすべきだと思います。日本ができることは全て行った上で、トランプ氏の翻意をどこまでも追及してゆくべきだと思います。

世銀の分析によれば、TPPは日本の経済成長を2.7%も引き上げるものであり、輸出に至っては23%も増やすものでありますが、アメリカの国益にとりましても実に重要なものであります。世界経済の4割近くを占める世界最大の自由貿易地域が成長著しいアジア太平洋地域に誕生するのですから。

さいとう健は、このTPPに、自民党農林部会長として、そして、農林水産副大臣として3年以上にわたり苦しみながらかかわってきました。日本農業への影響を最小限にしつつ、TPPをどうしたら軟着陸させることができるか、さいとう健の政治家人生においても正念場でした。

トランプ氏の主張の根底に流れている発想は、アメリカの国益第一ということです。世界の面倒をみるのもほどほどにしようということです。TPPからの離脱というのは、これまでの発想ならあり得ない。でも、それが起ころうとしている。冷戦が終結して四半世紀。アメリカはいつか内向きになっていくと思っていましたが、ついに始まったか。大きな時代の変わり目。そんな予感がしております。いずれにしても、さいとう健は、トランプ時代というのは、日本にとって、通商面でも安全保障面でも厳しいものにならざるを得ないと確信しております。

しかし、悪いことばかりではない。戦後日本が抱き続けてきたアメリカに対する甘えが通用しなくなったとき、それは、日本が自らの国の在り方を真剣に見つめ直す契機でもあります。

さいとう健は、政治家として、トランプ氏の出現に対して緊張感を禁じ得ないものがあります。日本は何をなすべきか。日本の政治は重要な局面を迎えます。さいとう健は、時代の変化を読み間違えることのないよう、熟考の上行動せんと、静かに決意しております。



農林水産副大臣として各国の大使館職員に対し、日本政府の考えを講演。



「国会見学」のご案内  
さいとう健は、時間の許す限り、国会議事堂内を一緒に案内いたします。何名様でも結構です。お問い合わせは後援会事務所まで。



「ミニ集会」のご案内  
さいとう健は、皆様とひざをつき合せて意見交換ができるミニ集会を、活動の原点としております。ぜひ企画してお呼びいただければ幸いです。

メルマガ **さいとう健** けん

名前・住所の登録不要。

月刊さいとう健では伝えきれない内容満載。

返信すれば匿名で意見を伝えられます。

<http://www.saito-ken.jp/info/melmaga.html>



討議資料

～ 後援会入会はコチラまで ～

さいとう健 後援会事務所(千葉銀行おたかの森支店裏)

〒270-0137 流山市市野谷665-40-103

TEL: 04-7157-6223 FAX: 04-7157-6224 E-mail: info@saito-ken.jp

さいとう健 国会事務所

〒100-8981 千代田区永田町2-2-1衆議院第一議員会館822号室

TEL: 03-3508-7221 FAX: 03-3508-3221